

# 作文指導のヒント

～ コミュニケーション能力の養成を目指す作文指導～

(財)交流協会  
第42回中等教育機関日本語教師研修会(台北)・  
第29回日本語教育実践講座(高雄)  
2008年5月31日、6月1日

国際交流基金 日本語国際センター  
金孝卿(きむひよぎょん)  
Hyogyung\_Kim@jpf.go.jp

# アイス・ブレイキング

名前（漢字の由来）

この研修に来た理由

# はじめに、アンケート

\*そう思う・そうだ( ) \*そう思わない・そうでない(×)

- (1) 会話能力がつけば、作文能力もつくと思う。
- (2) 文章レベルの「作文」活動は、初級では難しいと思う。
- (3) 私の学生は、作文が嫌いだ。
- (4) 学生の作文が「おもしろくない」と思ったことがある。
- (5) 添削したところを、学生が見ていないのではないかと  
思ったことがある。
- (6) 作文の評価(例えば、添削)は、日本人教師がした方が  
いい。

# 本日のメニュー

## 1 「作文指導」のポイント



- ・ 「書く」ために必要な能力とは？（会場資料のみ）
- ・ 「作文指導」で目指すものは？

## 2 “書くことが好きになる”活動のデザイン



- ・ 作文活動のプロセス
- ・ 色々な活動例

## 3 作文の評価

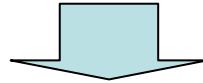


- ・ 何を、何のために、どのように評価するか
- ・ 実際の作文を評価して、評価項目を考えてみる

## 4 振り返り                      まとめ・Q&A



- 「作文活動」を通じてコミュニケーション能力を養成する



- そのために必要な「作文指導」のポイント その1

## 読み手の重要性(誰のために)

- ・教室の中、教室の外(文脈)

## 書くときの条件(何を・どのように)

- ・トピック、ジャンル(文体・長さ)

## 書く目的(何のために)

- ・書く内容が「自分(書き手)」と「読み手」に意味があるか

# “書くことが好きになる”仕組み (ARCSモデルから)

- ・何を書けばいいかわからない。
- ・どうせ先生が読むし。
- ・書き方がわからない。

作文,嫌い!  
面倒くさい!

満足感 (Satisfaction)  
やってよかった!

この条件なら  
書ける!

自信 (Confidence)  
やればできそう!

書き方が分かる!  
書くプロセスが分かる!

関連性 (Relevance)  
やりがいがありそう!

書く動機・目標を明確に!  
(誰に・何を・何のために)

注意 (Attention)  
おもしろそう!

ARCSモデル (アークスモデル) 「やる気」を引き出すモデル  
ケラー John.M,Keller (アメリカの教育工学者) による



- 「作文指導」のポイント その2

## 書きたくなるタスクの設定

読み手・書く目的・条件（トピック・ジャンル）

書き方・書くプロセスの体験

「書けた！」という成功体験と自覚

# 作文活動のプロセス

到達目標： \_\_\_\_\_ ができる

工夫したい点

書く前に

読み手・書く目的  
書く条件（トピック・ジャンル）

書きたくなる  
タスクの設定

書く

「書き方」/「書くプロセス」の意識化  
パラグラフ・ライティング  
プラン 下書き 推敲 check  
清書 発表

市販教材・  
生の素材を  
活用してみる

書いた後で

クラスで読んで、内容について  
話し合う  
書くプロセスを振り返る

評価と  
フィードバック



# 書きたくなるタスク(課題文)の設定

学生の立場で、(A)と(B)の作文を書いてみましょう。  
どちらが書きやすかったですか。どうしてそう思いましたか。

(A) タイトル:「旅行」

文型例: ~へ行きました。 まず、次に、それから

『みんなの日本語初級やさしい作文』ユニット8

(B) 今度の夏休みに姉妹校から日本人の友達が台湾に来ます。夏休みを台湾で過ごすのは始めてだそうです。あなたの夏休みの経験(旅行や遊びなど)を紹介し、「魅力的な夏休みの過ごし方in台湾」を提案してください。友達に提案する文を400字程度で書き、姉妹校に送ってください。

# 書きたくなるタスク(課題文)の設定

何を書くの(トピック)?

台湾がはじめてか～  
夏の台湾なら が一番よ  
ね!

の立場で考え

誰が読む(読み手)?

日本人の友達か～  
日本人の若者はどんなのが  
好きかな

(C) 今度の夏休みには姉妹校から日本人の友達が台湾に来ます。夏休みを台湾で過ごすのは始めてだそうです。あなたの夏休みの経験(旅行や遊びなど)を紹介し、「魅力的な夏休みの過ごし方in台湾」を提案してください。友達に提案する文を400字程度で書き、

ジャンルは?

短いを書いたことがあるから、  
少し頑張れば書けそう!  
同じぐらいの年代だけど、まだ  
会ったことないし・・・「丁寧体」  
「ふつう体」??

何のために(目的)?

この際、台湾の魅力を伝えよう。  
台湾の若者文化もちょっと!

## -1. タスク(課題文)の設定と到達目標

学生は、(A)と(B)の作文活動で、どんな力をつけると思いますか。

(A) タイトル:「旅行」

文型例: ~へ行きました。 まず、次に、それから

(B) 今度の夏休みに姉妹校から日本人の友達が台湾に来ます。夏休みを台湾で過ごすのは始めてだそうです。あなたの夏休みの経験(旅行や遊びなど)を紹介し、「魅力的な夏休みの過ごし方in台湾」を提案してください。友達に提案する文を400字程度で書き、姉妹校に送ってください。

<スライド 24~26 参照\*>

# 作文活動のプロセス

到達目標： \_\_\_\_\_ ができる

工夫したい点

書く前に

書く目的  
読み手  
条件（トピック・ジャンル）

書きたくなる  
タスクの設定

書く

「書き方」/「書くプロセス」の意識化  
パラグラフ・ライティング  
プラン 下書き 推敲 check  
清書 発表

市販教材・  
生の素材を  
活用してみる

書いた後で

クラスで読んで、内容について  
話し合う  
書くプロセスを振り返る

評価と  
フィードバック

# 市販の教材や生の素材を活用してみる

書き方・書くプロセスを意識化する体験  
<初級から、中級まで>

会場で紹介できなかった例です。

## - 折り込みチラシ -

『レアリア・生教材 アイディア帖』-国際交流基金-

書きたくなるタスクのための工夫は？

( )

書き方・書くプロセスを意識化する工夫は？

・パラグラフライティング (順序・説明文の例)

# 市販の教材や生の素材を活用してみる

## 書き方・書くプロセスを意識化する体験

『レアリア・生教材 アイディア帖』-国際交流基金-

### 「悩み相談へのアドバイス」 - 新聞の投書 -

選んだアドバイス  
選んだ理由

パラグラフ  
ライティング  
(意見文の例)

チェック  
(内容の適切性・言葉)

書くプロセス  
の意識化

書き直す

投書

# 本日のメニュー

## 1 「作文指導」のポイント



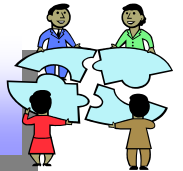
- ・ 「書く」ために必要な能力とは？（会場資料のみ）
- ・ 「作文指導」で、あなたが目指すものは？

## 2 “書くことが好きになる”活動のデザイン



- ・ 作文活動のプロセス
- ・ 色々な活動例

## 3 作文の評価



- ・ 何を、何のために、どのように評価するか
- ・ 実際の作文を評価して、評価項目を考えてみる

## 4 振り返り                      まとめ・Q&A



# 何を、どの程度評価するか

## ■ライティング・テストの特徴(言語運用評価)

### (1)何をどう書かせるかをコントロールする

タスク(課題文)、時間制限、量・長さ、トピックなど

### (2)それをどのように評価するかを決める

評価のガイドライン(採点方法、レベル、評価項目を示した評価基準)




## ■ ライティング・テストの方法:

### 総合的評価

- ・観点ごとに分析せず全体で単一スコアを出す。
- ・全体の印象。
- ・各項目が同じように発達する前提。
- ・主観的になりがち。

### 分析的評価

- ・観点ごとに分けて、スコアを出す。
  - ・観点ごとの重みを変えられる。
  - ・信頼性が高くなる。
  - ・教師と学習者に診断的情報を与える。
  - ・均一に発達しないL2ライティング能力測定には適している。
- 

## 1. 目的・内容

- ・目的: 課題の達成
- ・内容: トピック / 主張 / サポート

## 2. 構成・結束性

- ・文章全体 / 段落 / 文

## 3. 読み手

- ・配慮 / 面白さ

## 4. 日本語(言語能力)

A. 正確さ: 文法 / 文型・構文 / 語彙・句読点・表記

B. 適切さ: 形式 / 書き言葉のレジスター

(a. 表現・語彙、b. 文末スタイル、c. 漢字とかなの使用バランス)

次のサンプル作文、どのように評価しますか。

まず、タスク(課題文)の例

次に、評価基準(項目)ごとの配点を考える

<ヒント:タスク(課題文)の目的・条件に照らし合わせる>

それから、学習者が書いた作文を実際に評価してみる。

最後に、配点・評価のプロセスについて話し合う。

<会場での活動手順\*:ワークシート添付 \* >

# だれが評価するか

## ■ 代替評価 (alternative evaluation)

- ・ プロダクト (書かれたもの) 書くプロセス
- ・ 教師中心の評価 学習者による評価
  - 自己評価 : 教師評価との組合せ
  - ポートフォリオ (portfolio) 評価
  - ピア評価 : 教室の中の読み手

1. 自分の授業で活用できそうなところがありますか。
2. 具体的に、自分の授業にどう取り入れられると  
思いますか。
3. 自分の授業で実践しようとした場合、  
何か困難点があると思いますか。

集めた  
キーワード

# ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) : 「～ができる」

[http://www.jpf.go.jp/j/japan\\_j/publish/euro/index.html](http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/publish/euro/index.html)

全体的な尺度 (ごく一部)

## C 熟達した 言語使用者

C2

得た情報をまとめ、根拠・論理の一貫した方法で再構成できる、自然かつ流暢・正確に自己表現できる

C1

高度で複雑な内容のテキストを理解できる、流暢に自己表現ができる、明確でしっかりしたテキストが作れる

## B 自立した 言語使用者

B2

専門的・抽象的话题の複雑な内容を理解できる、母語話者とのやり取りが流暢にできる、自己の視点を説明できる

B1

身近な話題について、主要点を理解できる、単純に結び付けて話せる、意見や計画の理由・説明ができる

## A 基礎段階の 言語使用者

A2

日常、買い物、仕事でよく使われる表現が理解できる自分の背景や身のまわりの状況を説明できる

A1

日常表現、基本的言い回しの理解・使用できる、知り合い・持ち物などについて質問し答える

# 総合的な書く活動

# 創作

C2

適切な印象的な文体や論理的な構成を用いて、すらすらと複雑なテキストを書くことができる。読者に重要な点が分かるようになっている。

明瞭ですらすらと流れるように、そのジャンルに適切な文体で書き、読み手を完全に引き込むことができる。

C1

複雑な話題について、きちんとした構造を持ったテキストを書くことができる。関連性のある重要点を強調し、論を展開し、それを維持していける。適切な結論で終われる。

想定した読者にふさわしい、自分の・自然な文体で、自信を持って、明瞭・詳細な、的確な構成と展開を持つ描写文・創作的なテキストが書ける。

B2

自分の関心がある専門分野の多様な話題について、明瞭で詳しいテキストを書くことができる。色々な情報や議論を、評価した上で書くことができる。

複数の考えを相互に関連づけ、そのジャンルの書記習慣に従って、明瞭・詳細に記述できる。/ 関心のある話題について、明瞭・詳細に。映画や本・演劇の評を書くことができる。

B1

一連の短い別々になっている要素を一つの流れに結びつけることによって、自分の関心が及ぶ身近な話題について結束性のある簡単なテキストを書くことができる。

関心事の身近な話題について、複雑ではないか詳しく記述できる。現実・想像上の出来事を記述できる。物語を書くことができる。

A2

「そして」「しかし」「なぜなら」などの簡単な接続詞でつなげた簡単な表現や文を書くことができる。

周りにある日々(場所、仕事、体験)について、文を重ねて書ける。過去・経験の描写。身近なことについて、簡単な句や文を重ねて書ける。

A1

簡単な表現や文を単独に書くことができる

自分や想像上の人に、簡単な句や文を書ける

## 書くこと(書く産出活動)

言語使用者は一人かそれ以上の読者が受信する文字テキストを産出する

< 代表的な3つの測定尺度 >

- ・ **総合的な書く活動** (Overall Written Production)
- ・ **創作** (Creative Writing)
- ・ **レポートやエッセイ** (Reports and Essays)

## 書かれた言葉でのやりとり

書かれた言葉を媒体としたやり取り

< 代表的な3つの測定尺度 >

- ・ **一般的な書かれた言葉でのやり取り** (Overall Written Interaction)
- ・ **通信** (Correspondence)
- ・ **記録、メッセージ、書式** (Notes, Messages & Forms)